錠剤・カプセル・粒状等の医薬品・医薬 部外品、食品に強化目的で使用される 化合物からのビタミン・ミネラル摂取量 算出及びコード化の考え方

独立行政法人国立健康 栄養研究所 栄養疫学プログラム 国民健康・栄養調査プロジェクト

この資料は、調査員が栄養摂取状況調査において、錠剤・カプセル・粒状の医 薬品・医薬部外品等をコード化する際に、それらに含まれる栄養素量が不明な 場合に、誘導体の含有量から算出する考え方をまとめたものです。

錠剤・カプセル・粒状の医薬品・医薬部外品のコード化の考え方1

(例)1 ・カタセ錠Da 쉥 全薬工業株式会社 フィルムコーティング有核錠 有核錠採用 74 tige Da 360錠 →添付文書PDF カタセ錠 Dalt、骨が弱くなりがちなお年寄りや女性、カルシウムの吸収力が衰え がちの方、カルシウム摂取の少ない方などのためにつくられたビタミン D3配合の

医薬品のカルシウム剤です。

●カルシウム成分には、吸収の良い炭酸カルシウムとグルコン酸カルシウムを採用 し、12錠(1日量)で<u>カルシウムとして600m</u>gが補給できます。

成分

1,185mg、グルコン<u>酸カルシウム 1,500m</u>g(カルシウム

沈降炭酸カルシウム 1,165mg、グルコン酸カルシウム 1,500mg 内核:コレカル

沈降炭酸カルシウム グルコン酸カルシウム

カルシウムの吸収を促進させるため の化合物です。

よって、

沈降炭酸カルシウム グルコン酸カルシウム

ではない!

そのため、カルシウム以外の成分を 差し引く必要がある。

(例)沈降炭酸カルシウム1165mgを含む錠剤を摂ったとき

<計算式>

錠剤に含まれるカルシウム量= 錠剤に含まれる化合物量 ×

カルシウムの分子量

錠剤に含まれる化合物の分子量

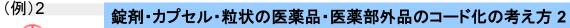
<錠剤に含まれる化合物> 沈降炭酸カルシウム

構造式:CCaO₃ 分子量:100 カルシウム分子数:1

< 成分表におけるカルシウム量>

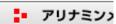
構造式:Ca 分子量:40

→ カルシウム量(99913) 466(mg)とコード化



サイト丼





アリナミン 成分比較 •錠剤

フルスルチアミン

ビタミンB₁の誘導体で、利用しやすいように なっている化合物です。

よって、

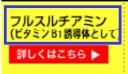
成分重毎の比較目安 控えめ 中程 多め ★ その製品のみ

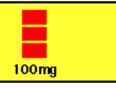


アリナミンふ



3錠中 (成人の1日最大服用量)





フルスルチアミン量=ビタミンB₁



ではない!

そのため、ビタミンB₁以外の成分を <u>差し引く</u>必要がある。

(例)フルスルチアミン(ビタミンB1誘導体)100mgを含む錠剤を摂ったとき

<計算式>

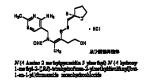
錠剤に含まれるビタミンB₁量= 錠剤に含まれる化合物量 ×

成分表におけるビタミンB1分子量

錠剤に含まれる化合物の分子量

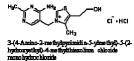
<錠剤に含まれる化合物量> フルスルチアミン

構造式: C₁₇H₂₆N₄O₃S₂ 分子量: 398



<成分表におけるビタミンB₁> チアミン塩酸塩(相当量)

構造式:C₁₂H₁₇CIN₄OS.HCI 分子量:337



ビタミンB₁量= 100 ×
$$\frac{337}{}$$
 = 84.67(mg) 398

→ ビタミンB₁量(99925) 84.67(mg)とコード化

係数を用いたビタミン・ミネラル量の算出 について

錠剤に含まれるビタミン・ミネラル量

錠剤に含まれる × 成分表におけるビタミン・ミネラル分子量 化合物量 錠剤に含まれる化合物の分子量

ここの部分を係数化

2 ビタミンB1の補給を目的とするもの

2. ピンペンローの 一部 中で 日 ロッピッ ものの		
化合物名	化合物1mg中のビタミンB1量	別名
チアミン塩酸塩	1.00	ビタミンB1塩酸塩
チアミン硝酸塩	1.03	ビタミンB1硝酸塩
フルスルチアミン	0.85	
塩酸フルスルチアミン	0.78	フルスルチアミン塩酸塩

(例)フルスルチアミン(ビタミンB₁誘導体)100mgを含む錠剤を摂ったとき

ビタミンB₁量= 100mg × **0.85** = 85.00(mg)